

I 令和1年度事業報告

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(I) 協会の現況に関する事項

- 1 事業の経過及びその成果
 - (1) 外国人技能実習事業
 - (2) 外国人建設就労者受入事業
 - (3) 体制の整備
- 2 資金調達及び設備投資の状況
- 3 直近4事業年度の財産及び損益の状況
- 4 重要な契約に関する事項
- 5 会員に関する事項
- 6 職員に関する事項
- 7 社員総会・理事会に関する事項
- 8 許可・認可・承認等に関する事項
- 9 株式保有の状況
- 10 対処すべき課題

(II) 役員等に関する事項

- 1 在任役員の状況
- 2 退任した役員
- 3 役員の報酬等

(III) 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要

II 事業報告の附属明細書

(I) 役員その他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

I. 令和1年度事業報告

(I) 協会の現況に関する事項

1 事業の経過及びその成果

令和1年度は、日本経済は少子高齢化が進展する中で、緩やかながらも堅調な成長を継続し、「技能実習1号口」による入国者は167,405人、前年比21.3%増、また「技能実習」による在留者数は令和1年末で410,972人、前年末比25.2%増と大幅な増加を記録しました。

他方において、政府はわが国経済社会における深刻な人手不足を背景に、新たな外国人材の受入れ制度を創設し、平成31年4月1日から在留資格「特定技能」による外国人労働者の受入れを開始しました。

このような状況の中、引き続き人財の充実・業務効率の改善に取り組み、少しずつではありますが、協会の運営体制の強化を図ることができました。

当協会の中心的事業である外国人技能実習事業につきましては、新技能実習制度が平成29年11月より施行されたところ、当協会は一般監理団体の許可(優良監理団体の認定を含む。)を受け、技能実習実施者との間で新法に準拠した「技能実習実施契約」の更新を行うとともに、新たに技能実習生受入れ企業の開拓を進めました。

その結果、令和1年度に新たに技能実習生を受け入れた企業は5社を数え、受入れ企業総数は34社(令和2年3月末現在)となり、入国し在留中の技能実習生は令和2年3月末で359名と増加しました(前年度3月末受入れ総数は253名)。さらに、新たに始まった介護職種の受入れについても2団体、計3事業所、8名の実績をあげることが出来ました。令和2年上期には更に8名の入国を予定しています。

‘20年東京オリンピックに向けた建設需要の増大に対応するため国土交通省が進める「外国人建設就労者受入事業」につきましては、『特定監理団体』として、当協会は建設関係の技能実習を修了した実習生に対し、就労者として日本の建設業界で活躍する機会を提供してきました。令和2年3月末で外国人建設就労者は7社で18名が活躍しています。

なお、平成31年4月1日から施行された「特定技能」制度につきましては、令和1年度は全国的に受入れが低調でしたが、特定技能外国人の受入体制の整備や制度の周知を図りました。

教育職能開発事業及び経営コンサルタント事業につきましては、外国人技能実習事業に協会資源を注力したことから、現在休止状態にあります。

令和1年度の収支状況は、収益が増加したことで一応の黒字を達成すること

ができました。

(1) 外国人技能実習事業

外国人技能実習事業は、当協会にとっての主幹事業であり、かつ、唯一の公益事業でありますので、昨年に引き続き協会の総力を挙げて、取り組んできました。特に、当協会は一早く新技能実習制度における一般監理団体の許可（優良監理団体の認定を含む。）を受け、実習実施者が優良認定を受けた場合の特典的取扱い（5年間の技能実習（通常は3年間）及び受入人数枠が通常の2倍）を享受できる体制を確立しました。これにより優秀な実習生を優良な企業の下で育成していくという課題の実現を着実に進めております。

令和1年度は引き続き惣菜業種を中心に建設業種、塗装職種等における技能実習生受入れを進め、技能実習生153名を紹介し入国させることができました。また、技能実習2号を終了し技能実習3号へ移行する技能実習生についても12社56名の入国・在留が認められています。

その結果、技能実習生の受入れ状況は、国籍別ではミャンマー人187名、ベトナム人153名、フィリピン人17名、中国人2名（合計359名）、業種別では惣菜関係で223名、建設関係で56名（建設就労を含む）、塗装関係33名、機械・金属関係22名、その他25名となっています。

現在、事業は繁忙状態となっており、効率の高い仕事をする経営基盤の確立は継続して取り組む課題となっております。令和2年度はさらに受入技能実習生数を拡充するためにも、技能実習事業における仕事のやり方・実習生支援体制等を見直し、適正かつ効率よく目標が達成できる体制を構築していきます。

(2) 外国人建設就労者受入事業

令和1年度における建設就労者受入れは、2社2名を数えています。建設就労者受入事業は、東京五輪の終了後の令和3年3月31日を受入れ最終日とする時限的制度ではありますが（東京五輪は開催が1年延長されましたが外国人建設就労者受入事業の終期は現時点で変更はありません。）、引き続き受入れの継続を図っていくこととしています。

(3) 特定技能外国人支援事業

平成31年4月から施行された特定技能外国人の受入れは、全国的に受入れが低調でありましたが、徐々に関心も高まりつつありますので、支援体制の整備や制度の周知を図っており、令和2年度において本格的な支援

事業の実施に取り組みます。

(4) 体制の整備

昨年度に引き続き、遵法体制の強化に注力致しました。特に、規制が強化された新外国人技能実習法を遵守するため、ガバナンスの向上を図りました。外国人技能実習事業の事業効率・支援品質の向上に向け、継続してインフラ整備等の経営基盤強化に取り組みました。

また、監理団体として重要な母国語による相談体制の確立のための準備を進めるとともに、技能実習生の日本語能力の向上に向けた日本語学習の支援にも取り組みを開始しました。

2 資金調達及び設備投資の状況

資金調達及び設備投資はありません。

3 直近4事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度
経常収益合計	28,015	50,533	71,271	101,063
経常費用合計	46,206	50,585	65,846	78,811
評価損益等調整前 当期経常増減額	△18,191	△52	5,425	22,253
当期経常外増減額	-	-	830	50
当期一般正味財産 増減額	△18,191	△52	6,255	22,303
正味財産期末残高	21,587	21,535	27,791	50,094

4 重要な契約に関する事項

(1) 送出機関との協定書等の締結

以下の1社との間で技能実習生送出しに係る外国人技能実習事業に関する協定書等を締結いたしました。

国 名	団 体 名	締 結 日
ベトナム	JA VIET COOPERATION JOINT STOCK COMPANY	2019.10.31

(2) 外国人技能実習生受入れに関する契約等の締結

以下の企業2社との間で技能実習生受入れに関する技能実習実施契約書を締結いたしました。

企業名	契約書名	締結日
(株) T-Style	技能実習実施契約書	2019.12.27
(有) なべ自動車車体整備 鋳金塗装	技能実習実施契約書	2020.3.31

5 会員に関する事項

(単位：人)

種別	当期末	内個人会員	内法人会員	前期末比増減
正会員	16	14	2	-2
賛助会員	3	3	0	+1
合計	19	17	2	-1

6 職員に関する事項

(単位：人)

職員の種別	職員数	前期末比増減
正職員	3	+1
嘱託職員	9	+1
臨時職員	0	0
合計	12	+2

7 社員総会・理事会に関する事項

① 第50期 定時社員総会 令和元年5月28日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

決議事項

第1号議案 平成30年度事業報告及び計算書類等承認の件

第2号議案 役員選任の件

② 第1回理事会 平成31年4月18日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

報告事項

1. 介護職種の新たな実習実施者との、技能実習実施契約締結の件 (社会福祉法人 桐和会)
2. 労働契約転換 (正職員への転換) の件
3. 特定技能制度の概要及び特定技能外国人受入れへの対応の件

③ 第2回理事会 令和元年5月16日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 平成30年度事業報告及び計算書類等承認の件

第2号議案 第50期定時社員総会の開催及び付議事項の件

第3号議案 第50期定時社員総会における書面表決を認める件

第4号議案 第50期定時社員総会における役員候補の件

第5号議案 役員退職慰労金支給の件

④ 第3回理事会 令和元年5月28日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選定の件

⑤ 第4回理事会 令和元年6月20日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 就業規則改定の件

第2号議案 労働契約転換(正職員への転換)の件

第3号議案 正職員への臨時給与(賞与)支給、及び職員の昇給の件

第4号議案 役員報酬支給基準表の改定の件

第5号議案 正会員(個人)入会審査の件

第6号議案 重要な人事(職員採用)の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績(2019年6月11日現在)

2. その他(外国人技能実習機構監査の件)

⑥ 第5回理事会 令和元年7月24日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 退職金規程制定の件

第2号議案 職員賃金規程等改正の件

第3号議案 臨時給与支給規程(内規)改正の件

第4号議案 フジテッキンへの損害賠償の一部負担の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績(2019年7月17日現在)の件
2. 令和元年度第1四半期収支報告(2019年4月～6月)

⑦ 第6回理事会 令和元年9月26日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 特定技能外国人に対する夜間・休日相談受付体制に関わる、労務管理対策プランの件

第2号議案 令和元年度下期実行予算の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績(2019年9月17日)

⑧ 第7回理事会 令和元年10月28日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 正職員の臨時給与(賞与)支給の件

第2号議案 送出し機関「JAVIET」との協定書及び講習委託契約書締結の件

第3号議案 2020年協会カレンダーの件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績(2019年10月23日現在)
2. 特定技能外国人に対する夜間・休日相談受付体制に関わる、労務管理対策プランの件(経過報告)
3. 大栄フーズ(株)失踪者に関する費用の一部負担の件
4. 業務フローの整理に伴う、ジョブヒアリングの実施の件

⑨ 第8回理事会 令和元年11月21日

開催場所 (公社)経営・労働協会 会議室(大)

決議事項

第1号議案 株式会社T-Styleとの技能実習実施契約締結の件

第2号議案 送出し機関との協定書・講習委託契約書の一部変更の件(LOD、ADC、GAKUBUN)

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績(2019年11月13日現在)
2. 正職員転換希望への対応の件

⑩ 第9回理事会 令和元年12月20日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

決議事項

第1号議案 就業規則改正の件 (休日、正職員への転換)

第2号議案 株式会社 T-Style との技能実習実施契約締結の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績 (2019年12月16日現在)

⑪ 第10回理事会 令和2年1月31日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

決議事項

第1号議案 ベトナム系送り出し機関 (LOD) との契約変更に伴う、実習実施者との契約変更の件

第2号議案 技能実習生の日本語能力向上支援実施要領の件

第3号議案 新規実習実施者 (有なべ自動車) との実習実施契約締結の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績 (2020年1月20日付)

⑫ 第11回理事会 令和2年2月20日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

決議事項

第1号議案 労働契約転換 (正職員への転換) の件

第2号議案 令和2年度収支予算の件

第3号議案 令和2年度事業計画書の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績 (2020年2月 日付)

2. (公社) 経営・労働協会における第1期中期 (令和2年度～同6年度) 経営計画 (素案) の件

⑬ 第12回理事会 令和2年3月19日

開催場所 (公社) 経営・労働協会 会議室 (大)

決議事項

第1号議案 夜間・休日相談受付体制整備、及び付随する就業規則並びに職員賃金規程改正の件

第2号議案 重要な人事 (顧問委嘱 近藤義治氏) の件

第3号議案 慶弔見舞金・通勤手当規程改正の件

第4号議案 令和2年度事業計画書の件

- 第5号議案 職員の昇給、及び正職員への臨時給与（賞与）支給の件
- 第6号議案 役員報酬支給基準表改正の件
- 第7号議案 中期経営計画（令和2年度～同6年度）の件
- 第8号議案 顧問税理士との契約の件
- 第9号議案 オフィスレイアウト変更の件

報告事項

1. 外国人技能実習生受入実績（2020年3月11日付）
2. 退任役員への役員退職慰労金不支給の件

⑭ 第13回理事会 令和2年3月30日

書面決議

決議事項

- 第1号議案 夜間・休日相談受付体制整備、及び付随する就業規則改正の件
- 第2号議案 相談員に対する相談業務手当の支給、及び付随する職員賃金規程改正の件

8 認定・許可等に関する事項

認可年月日	申請先	認可事項
平成29年8月25日	国土交通省	外国人建設就労者受入事業に係る特定監理団体認定
平成29年12月1日	外国人技能実習機構	外国人技能実習に係る監理団体許可（一般管理事業）
平成30年2月26日	国土交通省	外国人建設就労者受入事業に係る適正監理計画認定
平成25年3月1日 (更新:平成30年3月1日)	厚生労働省	無料職業紹介事業許可

9 株式保有の状況

株式は保有しておりません。

10 対処すべき課題

外国人技能実習事業については、引き続き介護職種及び新たに受入れが認められた宿泊職種等の分野における技能実習生受入れ拡充に尽力するとともに、監査や訪問指導の適切な実施、失踪事案の発生防止、事務効率の改善などに取り組むこととします。特に、技能実習生の日本語能力の改善は多くの受入企業で要望されているので、実習生の日本語能力の把握や日本語学習

の支援の実施に努めます。

また昨年度から開始された特定技能制度については、外国人技能実習生を受け入れている企業を中心に受入れが進むものと考えられることから、関係企業に対する周知を行うとともに、登録支援機関として登録を申請するなど支援体制の整備を行い、特定技能外国人支援業務の受託を図ることとします。

(II) 役員等に関する事項

1 在任役員の状態

役職名	氏名	常・非常勤の別	報酬の有無	他の法人との兼職状況等
代表理事	高山 泰	常 勤	有	一般財団法人 日本語教育振興協会 専務理事 (非常勤)
理 事	松本雄二	常 勤	有	
理 事	軽森雄二	常 勤	有	
理 事	田村 涼	常 勤	有	
理 事	佐藤理介	非常勤	理事会等日当有	
理 事	小池和弘	非常勤	理事会等日当有	
理 事	秋山正明	非常勤	理事会等日当有	京セラ (株) 社外監査役他
監 事	荒 孝一	非常勤	理事会等日当有	公益財団法人千葉県老人クラブ連合会 監事 他
監 事	鶴岡義明	非常勤	理事会等日当有	特定非営利活動法人 NPO 共生 代表理事

2 退任した役員

なし

3 役員報酬等

(単位：千円)

区分	人数	報酬等の総額	備 考
理 事	7人	4, 290	
監 事	2人	205	
合 計	9人	4, 495	

(III) 業務の適正を確保するための体制等の整備について

(I)の1の(4)体制の整備で述べた通りであります。

Ⅱ 事業報告の附属明細書

(Ⅰ) 役員以外の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

代表理事 高山泰氏は一般財団法人日本語教育振興協会の専務理事(非常勤)を兼務しております。

理事 秋山正明氏は京セラ株式会社の社外監査役及び株式会社ジョイフル本田の社外監査役を兼務しております。

監事 荒孝一氏は公益財団法人千葉県老人クラブ連合会の監事を兼務しております。

監事 鶴岡義明氏は特定非営利活動法人 NPO 共生の代表理事を兼務しております。

令和1年度 貸借対照表

(令和2年 3月31日現在)

公益社団法人 経営・労働協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,159,305	5,125,718	15,033,587
未収会費	0	27,500	-27,500
未収入金	13,255,579	9,522,323	3,733,256
貯蔵品	56,000	0	56,000
立替金	874,741	293,299	581,442
前払費用	953,543	64,847	888,696
流動資産合計	35,299,168	15,033,687	20,265,481
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
管理棟資産取得資金積立金	28,203,202	21,201,702	7,001,500
特定資産合計	28,203,202	21,201,702	7,001,500
(3) その他固定資産			
電話加入権	131,570	131,570	0
差入保証金	227,568	227,568	0
長期前払費用	285,479	455,269	-169,790
商標権	70,947	97,673	-26,726
公益目的保有財産額	[6,835,166]	[7,528,044]	[-692,878]
電話加入権	262,352	262,352	0
差入保証金	4,323,792	4,323,792	0
長期前払費用	2,242,079	2,941,593	-699,514
商標権	6,943	307	6,636
その他固定資産合計	7,550,730	8,440,124	-889,394
固定資産合計	35,753,932	29,641,826	6,112,106
資産合計	71,053,100	44,675,513	26,377,587
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	3,836,215	3,735,052	101,163
前受会費	90,000	440,000	-350,000
預り金	8,762,278	8,261,613	500,665
賞与引当金	736,000	397,500	338,500
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	2,834,850	1,720,800	1,114,050
流動負債合計	16,329,343	14,624,965	1,704,378
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	4,630,000	2,260,000	2,370,000
固定負債合計	4,630,000	2,260,000	2,370,000
負債合計	20,959,343	16,884,965	4,074,378
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(28,203,202)	(21,201,702)	(7,001,500)
正味財産合計	50,093,757	27,790,548	22,303,209
負債及び正味財産合計	71,053,100	44,675,513	26,377,587

正味財産増減計算書

(平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで)

公益社団法人 経営・労働協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,500	1,500	0
受取入金	20,000	60,000	-40,000
受取会費	510,000	510,000	0
事業収益	[100,162,185]	[70,679,812]	[29,482,373]
外国人技能実習収入	94,889,109	68,331,032	26,558,077
教育・職能開発収入	4,000	26,000	-22,000
建設就労者収入	5,269,076	2,322,780	2,946,296
受取補助金等	300,000	0	300,000
受取寄付金	20,000	20,000	0
雑収益	50,156	107	50,049
経常収益計	101,063,841	71,271,419	29,792,422
(2) 経常費用			
事業費	[78,313,103]	[64,681,450]	[13,631,653]
理事報酬	4,268,550	3,993,990	274,560
監事報酬	0	0	0
賃金・手当	33,149,385	26,924,910	6,224,475
通勤交通費	2,329,043	2,056,636	272,407
賞与	1,464,640	795,000	669,640
役員退職慰労金繰入額	2,415,750	839,102	1,576,648
法定福利費	4,294,399	3,821,821	472,578
福利厚生費	305,143	231,698	73,445
寄付金	9,950	0	9,950
諸会費	291,640	526,551	-234,911
水道光熱費	787,421	415,792	371,629
新聞図書費	174,231	143,041	31,190
消耗品費	589,545	1,017,607	-428,062
印刷製本費	6,120	970	5,150
通信費	1,033,117	894,947	138,170
租税公課	5,174,631	3,391,697	1,782,934
修繕費	20,570	1,817,718	-1,797,148
保険料	60,337	93,543	-33,206
IT関係費用	322,311	0	322,311
賃借料	9,438,014	5,940,226	3,497,788
リース料	929,550	880,785	48,765
旅費交通費	5,015,364	4,906,660	108,704
広告宣伝費	121,261	128,940	-7,679
渉外費	44,398	52,796	-8,398
教育・会議費	399,478	215,231	184,247
委託費	4,071,258	3,040,830	1,030,428
雑費	801,165	1,591,847	-790,682
減価償却費	795,832	959,112	-163,280
管理費	[497,529]	[1,164,642]	[-667,113]
理事報酬	21,450	81,510	-60,060
監事報酬	205,000	130,000	75,000
賃金・手当	166,580	549,488	-382,908
通勤交通費	2,683	10,179	-7,496
賞与	7,360	0	7,360
役員退職慰労金繰入額	4,250	20,898	-16,648
法定福利費	6,220	23,838	-17,618
福利厚生費	1,334	3,330	-1,996
寄付金	50	0	50
諸会費	360	6,389	-6,029
水道光熱費	3,957	10,355	-6,398
新聞図書費	127	0	127
消耗品費	2,398	15,001	-12,603
印刷製本費	0	0	0
通信費	2,011	11,428	-9,417
租税公課	519	1,953	-1,434
修繕費	0	18,282	-18,282
保険料	0	350	-350

IT関係費用	0	0	0
賃借料	47,427	147,943	-100,516
リース料	4,671	21,936	-17,265
旅費交通費	151	129	22
広告宣伝費	327	1,663	-1,336
渉外費	0	500	-500
教育・会議費	1,008	2,558	-1,550
委託費	16,933	65,677	-48,744
雑費	2,560	33,551	-30,991
減価償却費	153	7,684	-7,531
経常費用計	78,810,632	65,846,092	12,964,540
評価損益等調整前当期経常増減額	22,253,209	5,425,327	16,827,882
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	22,253,209	5,425,327	16,827,882
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入益	50,000	830,000	-780,000
経常外収益計	50,000	830,000	-780,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	50,000	830,000	-780,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	22,303,209	6,255,327	16,047,882
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	22,303,209	6,255,327	16,047,882
一般正味財産期首残高	27,790,548	21,535,221	6,255,327
一般正味財産期末残高	50,093,757	27,790,548	22,303,209
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	50,093,757	27,790,548	22,303,209

令和1年度 正味財産増減計算書内訳書

(平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで)

公益社団法人 経営・労働協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	外国人実習	教育・職能	本部・総務部	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	0	0	1,500	1,500
受取入会金	0	0	20,000	20,000
受取会費	0	0	510,000	510,000
事業収益	[94,889,109]	[5,273,076]	[0]	[100,162,185]
外国人技能実習収入	94,889,109		0	94,889,109
教育・職能開発収入	0	4,000	0	4,000
建設就労者収入	0	5,269,076	0	5,269,076
受取補助金等	0	0	300,000	300,000
受取寄付金	0	0	20,000	20,000
雑収益	50,000	0	156	50,156
経常収益計	94,939,109	5,273,076	851,656	101,063,841
(2) 経常費用				
事業費	[74,854,977]	[3,458,126]	[]	[78,313,103]
理事報酬	4,032,600	235,950		4,268,550
監事報酬		0		0
賃金・手当	31,317,007	1,832,378		33,149,385
通勤交通費	2,299,535	29,508		2,329,043
賞与	1,383,680	80,960		1,464,640
役員退職慰労金繰入額	2,369,000	46,750		2,415,750
法定福利費	4,225,974	68,425		4,294,399
福利厚生費	290,473	14,670		305,143
寄付金	9,400	550		9,950
諸会費	287,680	3,960		291,640
水道光熱費	743,895	43,526		787,421
新聞図書費	34,589	139,642		174,231
消耗品費	563,166	26,379		589,545
印刷製本費	6,120	0		6,120
通信費	1,006,794	26,323		1,033,117
租税公課	5,168,922	5,709		5,174,631
修繕費	20,570	0		20,570
保険料	60,337	0		60,337
IT関係費用	322,311	0		322,311
賃借料	8,916,315	521,699		9,438,014
リース料	878,168	51,382		929,550
旅費交通費	4,993,304	22,060		5,015,364
広告宣伝費	117,668	3,593		121,261
渉外費	44,398	0		44,398
教育・会議費	388,394	11,084		399,478
委託費	3,884,993	186,265		4,071,258
雑費	767,971	33,194		801,165
減価償却費	721,713	74,119		795,832
管理費	[]	[]	[497,529]	[497,529]
理事報酬			21,450	21,450
監事報酬			205,000	205,000
賃金・手当			166,580	166,580
通勤交通費			2,683	2,683
賞与			7,360	7,360
役員退職慰労金繰入額			4,250	4,250
法定福利費			6,220	6,220
福利厚生費			1,334	1,334
寄付金			50	50
諸会費			360	360
水道光熱費			3,957	3,957
新聞図書費			127	127
消耗品費			2,398	2,398
印刷製本費			0	0
通信費			2,011	2,011
租税公課			519	519
修繕費			0	0
保険料			0	0
IT関係費用			0	0
賃借料			47,427	47,427
リース料			4,671	4,671

旅費交通費			151	151
広告宣伝費			327	327
渉外費			0	0
教育・会議費			1,008	1,008
委託費			16,933	16,933
雑費			2,560	2,560
減価償却費			153	153
経常費用計	74,854,977	3,458,126	497,529	78,810,632
評価損益等調整前当期経常増減額	20,084,132	1,814,950	354,127	22,253,209
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	20,084,132	1,814,950	354,127	22,253,209
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
退職給付引当金戻入益	0	50,000	0	50,000
経常外収益計	0	50,000		50,000
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	50,000	0	50,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	20,084,132	1,864,950	354,127	22,303,209
他会計振替額	932,475	-932,475	0	0
当期一般正味財産増減額	21,016,607	932,475	354,127	22,303,209
一般正味財産期首残高	23,244,045	7,631,807	-3,085,304	27,790,548
一般正味財産期末残高	44,260,652	8,564,282	-2,731,177	50,093,757
II 指定正味財産増減の部				0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	44,260,652	8,564,282	-2,731,177	50,093,757

令和1年度財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券 … 取得原価法による先入れ先出し法

(2) 固定資産の減価償却の方法

その他固定資産 商標権 … 定額法

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金 職員等に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち支給対象期間が当期に帰属する額を計上している。(期末正職員数3名)

② 退職給付引当金 退職金規程により、期末要支給額を退職給付債務とする方法に依っている。

③ 役員退職慰労引当金 役員退職慰労金規程により期末役員退職慰労金基準部分を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

(5) 税効果会計の適用

適用していない。

(6) 外貨建資産又は負債の本邦通過への換算基準

外貨建普通預金は決算時の直物為替相場により円換算。

3 会計方針の変更

なし

4 特定資産の増減額及びその残高並びにその財源 (単位：千円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	同左の 財源
管理棟資産取得資金積立金	21,202	7,001		28,203	一般正味 財 産
合 計	21,202	7,001		28,203	

5 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：千円)

科 目	取得価額	廃却	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	394			394
差入保証金	4,551			4,551
長期前払費用	3,708		1,180	2,528
商 標 権	201		123	78
合 計	8,854		1,303	7,551

6 引当金の明細 (単位：千円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	397	339		736
役員退職慰 労引当金	2,260	2,370		4,630
合 計	2,657	2,709		5,366

7 担保に供している資産 なし

8 保証債務等の偶発債務 なし

9 関連当事者との取引 なし

10 キャッシュ・フロー計算書 作成せず

11 重要な後発事象 なし

令和1年度計算書類附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

①基本財産は、なし。

②特定資産については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

①引当金の明細については、財務諸表の注記に記載している。

財産目録

令和 2年 3月31日現在

公益社団法人 経営・労働協会

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	現金預金		[20,159,305]
		小口現金	運転資金	131,362
		三井住友銀行 神田支店512	"	11,256,898
		三井住友銀行 神田支店229	"	7,997,916
		ゆうちょ銀行	"	762,077
		三井住友銀行 神田支店外貨預金	"	11,052
	未収入金			[13,255,579]
	陶大八創		管理費等	82,000
	大海工業㈱		"	685,385
	南スターベイント		"	359,838
	陶東和金属		"	200,637
	陶フジテッキン		"	90,000
	コンポー㈱		"	153,000
	大栄フーズ㈱		"	834,732
	わらべや日洋㈱/ 横浜工場		"	2,061,400
	わらべや日洋㈱/ 千葉工場		"	1,213,792
	習志野化工㈱		"	948,713
	陶ミツハシ		"	928,800
	サトウ産業㈱		"	2,116,000
	陶上田工業		"	120,870
	陶アクセス		"	27,220
	陶ニッセーデリカ		"	406,000
	陶ハラダ製茶農園		"	270,000
	陶シンセイ		"	125,250
	陶ジー・シー・シー		"	106,500
	陶エム・エー・シー、テクノロジー		"	500,400
	陶吉野家ホールディングス		"	676,840
	陶ヤマダ工業		"	68,800
	社会医療法人ジャパニーズ医療717171		"	86,000
	社会福祉法人ケアネット		"	252,000
	秀和自動車興業㈱		"	123,000
	陶中央鋳金		"	399,210
	陶船生商会		"	176,606
	陶トップガン		"	138,000
	T S S ㈱		"	68,800
	南荒井自動車工業所		"	35,786
	貯蔵品		事業部印紙	56,000
	立替金	当法人内	保険料等	[874,741]
	雇用保険 (個人)	"	"	11,555
	大海工業㈱	"	"	63,900
	陶東和金属	"	"	15,940
	わらべや日洋㈱/ 千葉工場	"	"	54,600
	サトウ産業㈱	"	"	1,386
	陶アクセス	"	"	66,880
	陶ニッセーデリカ	"	"	589,280
	陶オートボディー	"	"	42,500
	ニシムラ	"	"	"
	その他	"	"	28,700
	前払費用	"	通勤手当等	953,543
流動資産合計				35,299,168
(固定資産)	特定資産			[28,203,202]
	管理権資産取得資金積立金			15,004,043
	三井住友銀行 (大口定期)			1,199,159
	三井住友銀行 (普通預金512)			12,000,000
	三井住友銀行 (普通預金229)			"
	その他固定資産			[6,835,166]
	電話加入権	NTT		131,570
	差入保証金	陶マスミズ	事務所賃借保証金	227,568
	長期前払費用	陶フェイスデザイン、株式会社(合)等	JHVC'ルリニューアル等	285,479
	商標権	特許庁	「JIMLS」商標権他	70,947
	公益目的保有財産類			[6,835,166]
	電話加入権	NTT		262,352
	差入保証金	陶マスミズ	事務所賃借保証金	4,323,792
	長期前払費用	陶フェイスデザイン、株式会社(合)等	JHVC'ルリニューアル等	2,242,079
	高標権	特許庁	「JIMLS」商標権他	6,943
固定資産合計				35,753,932
資産合計				71,053,100
(流動負債)	未払費用			[3,836,215]
	未払給与			3,690,152
	未払その他			146,063
	前受会費	当法人内	社員会費	90,000
	預り金			[8,762,278]
	源泉所得税	役職・職員他	給与源泉所得税	15,617
	住民税	役職・職員	給与住民税	43,600
	健康保険	"	給与健康保険	124,331
	厚生年金	"	給与厚生年金	184,829
	陶大八創	当法人内	送出し機関管理費等	64,000
	大海工業㈱	"	"	326,000
	南スターベイント	"	"	347,838
	陶東和金属	"	"	99,000
	南大上空調	"	"	72,000
	陶野村工務店	"	"	69,000
	陶フジテッキン	"	"	69,000
	コンポー㈱	"	"	120,000
	大栄フーズ㈱	"	"	458,226
	わらべや日洋㈱/ 横浜工場	"	"	861,000
	わらべや日洋㈱/ 千葉工場	"	"	1,145,400
	習志野化工㈱	"	"	458,537
	陶ミツハシ	"	"	568,000

	サトウ産業㈱	"	"	693,000
	㈱上田工業	"	"	64,000
	㈱アクセス	"	"	35,000
	㈱ニッセーデリカ	"	"	686,000
	㈱ハラダ製茶農園	"	"	207,000
	㈱シンセイ	"	"	28,000
	㈱ジー・シー・シー	"	"	96,000
	㈱エム・エー・シー・テクノロジー	"	"	168,000
	㈱吉野家ホールディングス	"	"	192,000
	㈱ヤマダ工業	"	"	46,000
	社会医療法人ジャパンメディカルライフス	"	"	80,000
	社会福祉法人ケアネット	"	"	174,000
	秀和自動車興業㈱	"	"	174,000
	㈱オートボディーニシムラ	"	"	150,000
	㈱中央鋳金	"	"	151,500
	㈱船生商会	"	"	185,000
	㈱トップガン	"	"	105,500
	田中工業㈱	"	"	48,000
	大久保自動車工業㈱	"	"	256,000
	T S ㈱	"	"	46,000
	㈱荒井自動車工業所	"	"	25,000
	㈱ディーアンドシー設備	"	"	32,000
	その他	"	委託源泉所得税	93,900
	賞与引当金			736,000
	未払法人税等			70,000
	未払消費税等			2,834,850
流動負債合計				16,329,343
(固定負債)	役員退職慰労引当金	当法人内		4,630,000
固定負債合計				4,630,000
負債合計				20,959,343
正味財産				50,093,757

監 査 報 告 書

令和 2 年 5 月 26 日

公益社団法人 経営・労働協会
代表理事 高山 泰 殿

公益社団法人経営・労働協会
監 事 荒 孝一

監 事 鶴岡 義明



私達監事は、公益社団法人経営・労働協会の平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの事業年度に係る事業報告・計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査を行いました。その方法及び結果について、以下の通り報告致します。

1. 監査の方法及びその内容

私達監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査所見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上